

「(仮称)辰市こども園」 について

【日時】 ①平成28年3月2日（水） 13：00～
②平成28年3月3日（木） 14：00～

【場所】 ①辰市幼稚園 リズム室
②辰市保育園 リズム室



奈良市子ども未来部
子ども政策課

本日の説明会の内容

- | | | |
|-----------------|-----|-----|
| ①「市立こども園」とは | ・・・ | 1 |
| ②（仮称）辰市こども園整備計画 | ・・・ | 4 |
| ③活用施設プラン（案） | ・・・ | 5 |
| ④今後について | ・・・ | 1 1 |



① 「市立こども園」とは I

1

長い歴史の中で、子どもや保護者と手を
たずさえながら培ってきた奈良市の教育・保育

市立幼稚園

市立保育園

再編による幼保一体化

「市立こども園」
(幼保連携型認定こども園)

教育・保育を
一体的に提供

地域における
子育て支援



年齢別提供サービス



保育を必要
としない

保育を必要
とする

3～5歳
就園児

教育・保育

延長利用

給 食

0～2歳
就園児

教育・保育

延長利用

給 食

未就園児

親子登園や子育て相談
担当職員を各園配置

①「市立こども園」とは Ⅱ

こども園の基本的な1日のながれ イメージ図

時間	[3号認定] 保育園的な利用の 0・1・2歳児	3・4・5歳児	
		[2号認定] 保育園的な利用	[1号認定] 幼稚園的な利用
	[開園]		
7:30	順次登園	順次登園	
9:00	保育		登園
	昼食（給食）	教育・保育（共通利用）	
	午睡	昼食（給食）	
14:00	保育	教育・保育（共通利用）	
	順次降園	（午睡）	降園
17:00		保育	延長利用
18:30		順次降園	
	[閉園]		

※ 時間等は、目安です。

【共通利用時間】

年齢ごとに学級で活動し、全員が一緒に遊んだり給食を食べたりします。



みんなで食べる給食はとってもおいしいよ！

①「市立こども園」とは まとめ

👉 教育・保育環境の充実

移行を機に施設改修を実施し、環境改善を図ります。また、幼稚園教諭・保育士資格の両免許を持つ職員がカリキュラムに基づき教育・保育を実施します。

👉 3歳児以上は就労状況等に関わらず施設の利用が可能

1号認定利用・・・3歳児より入園が可能になります。また、入園後に就労等を始めた場合でも、認定区分を変更することで継続して通園できます。

2号認定利用・・・入園後に就労等を辞めた場合でも、認定区分を変更することで、継続して通園できます。

👉 預かり保育の拡大、給食の実施（1号認定）

預かり保育がさらに充実します！〔開園時間〕 7:30～18:30（平日）
給食ではアレルギー対応も行っています。

👉 子育て支援の充実

園に通っていないお子さんや保護者でも、未就園児親子登園や子育て相談等の利用が可能です。

② (仮称) 辰市こども園整備計画

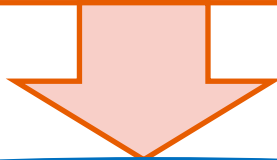
平成27年3月30日付けで「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、『辰市幼稚園』と『辰市保育園』を再編し一体化することで、こども園へ移行するという方針を決定しました。

[設置目標年]

平成29年4月からこども園へ移行

[活用施設]

原則として、既存施設を活用することになりますが、保護者や地域の方々のご意見や辰市地域の施設の状況（収容能力、老朽度、設置場所など）を総合的に勘案し、できる限り早期に決定したいと考えています。



主に、5つの活用施設プランを検討

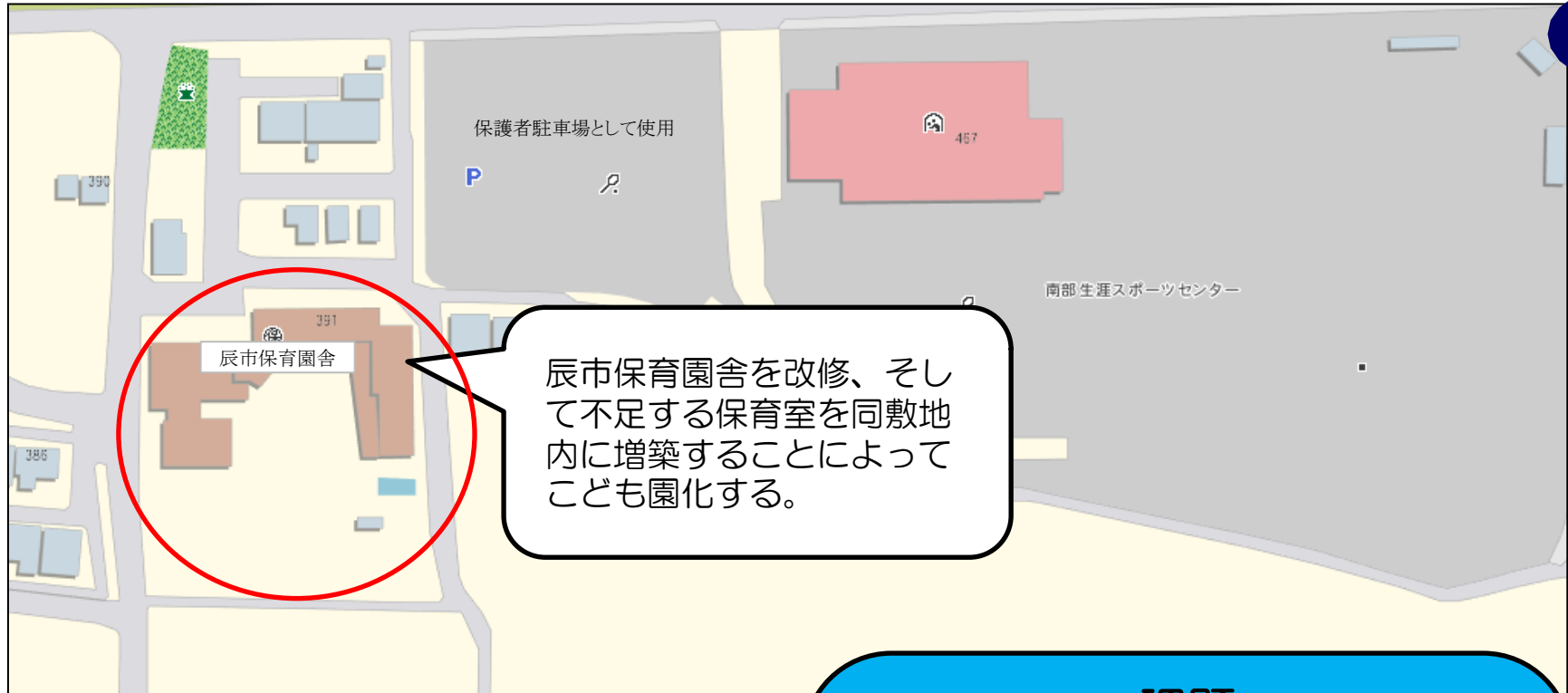
③ 活用施設プラン（案）

5



③ 活用施設プラン（案）～Ⅰ 辰市保育園舎活用～

6



利点

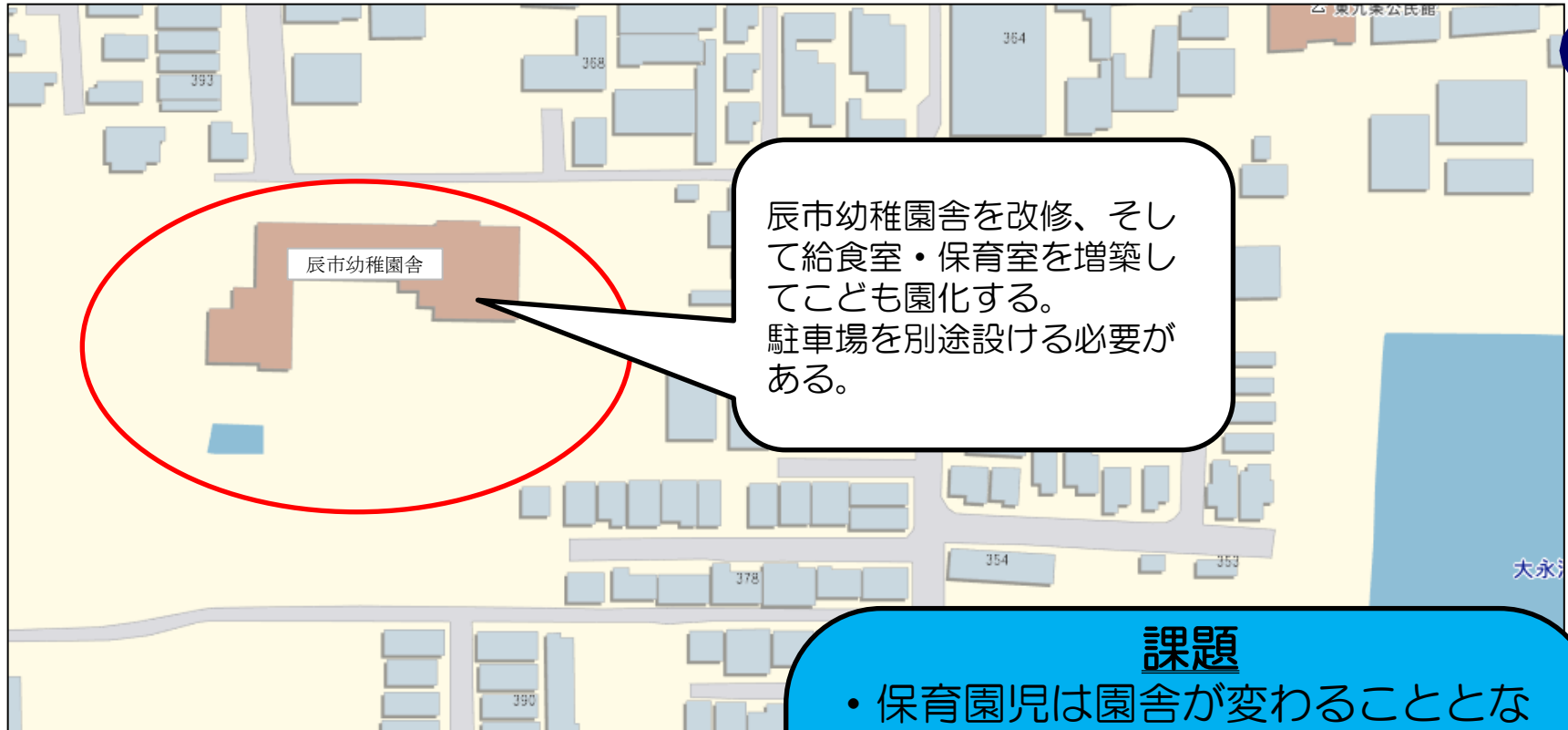
- ・ 保育園児は園舎が変わらない。
- ・ 既存園舎を活用できる。
- ・ 増築（新築）工事が5つのプランの中で最も小規模である。

課題

- ・ 幼稚園児は園舎が変わることとなる。
- ・ 夏休み等の長期休業日がないため、保育に配慮しながら工事を行う必要がある。
- ・ 園児が増えることで送迎の際に交通量が増えることを懸念する声が地域からある。

③ 活用施設プラン（案）～Ⅱ辰市幼稚園舎活用～

7



利点

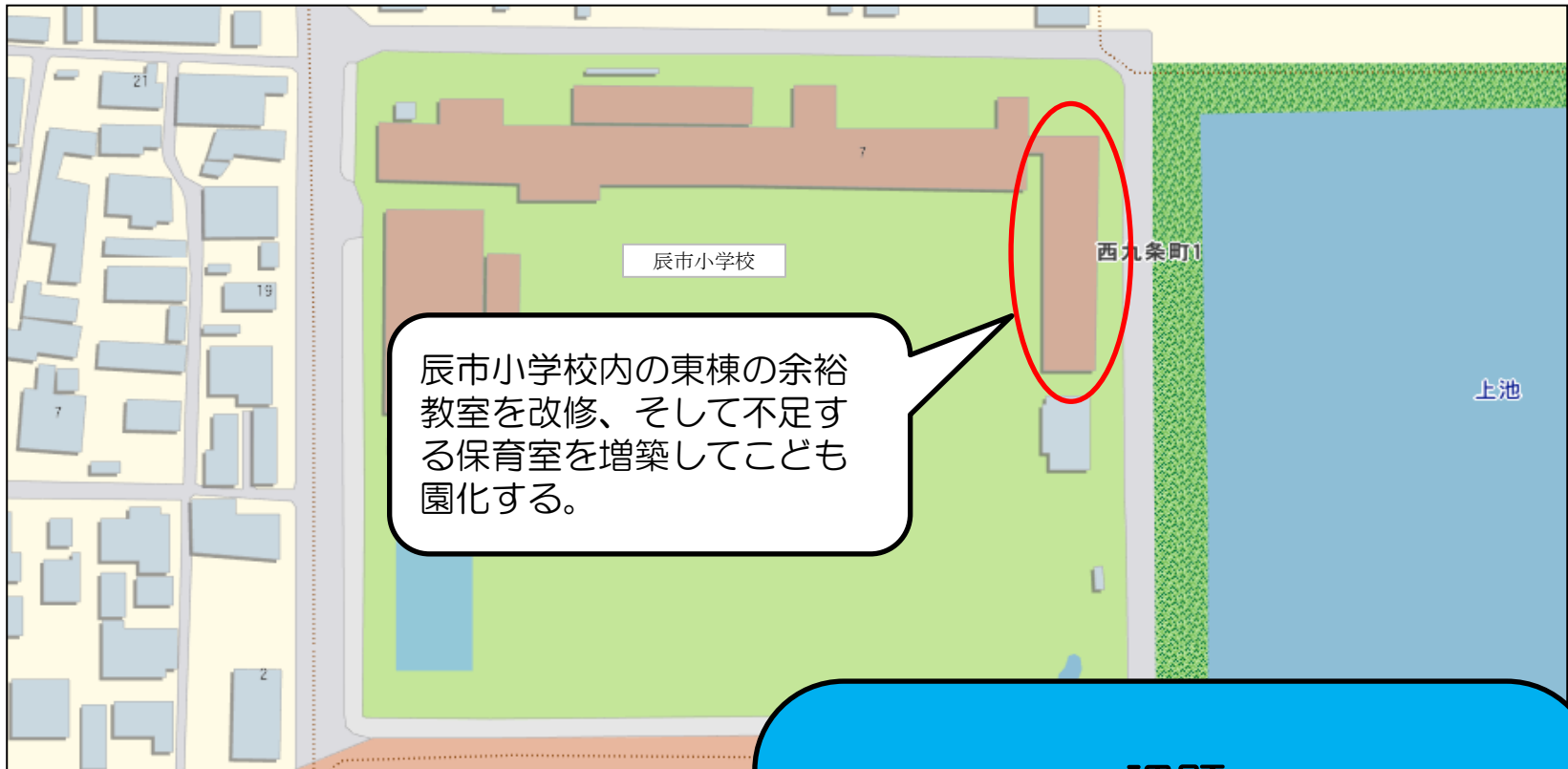
- ・幼稚園児は園舎が変わらない。
- ・既存園舎を活用できる。

課題

- ・保育園児は園舎が変わることとなる。
- ・周辺道路が狭いため、小学生の登下校の安全を確保したうえで車での通園路を確保するには新たに土地の買収が必要。
- ・給食室や乳児の保育設備がないため、大規模な増改築となり園庭が狭くなる。

③ 活用施設プラン（案）～Ⅲ辰市小学校に併設～

8



利点

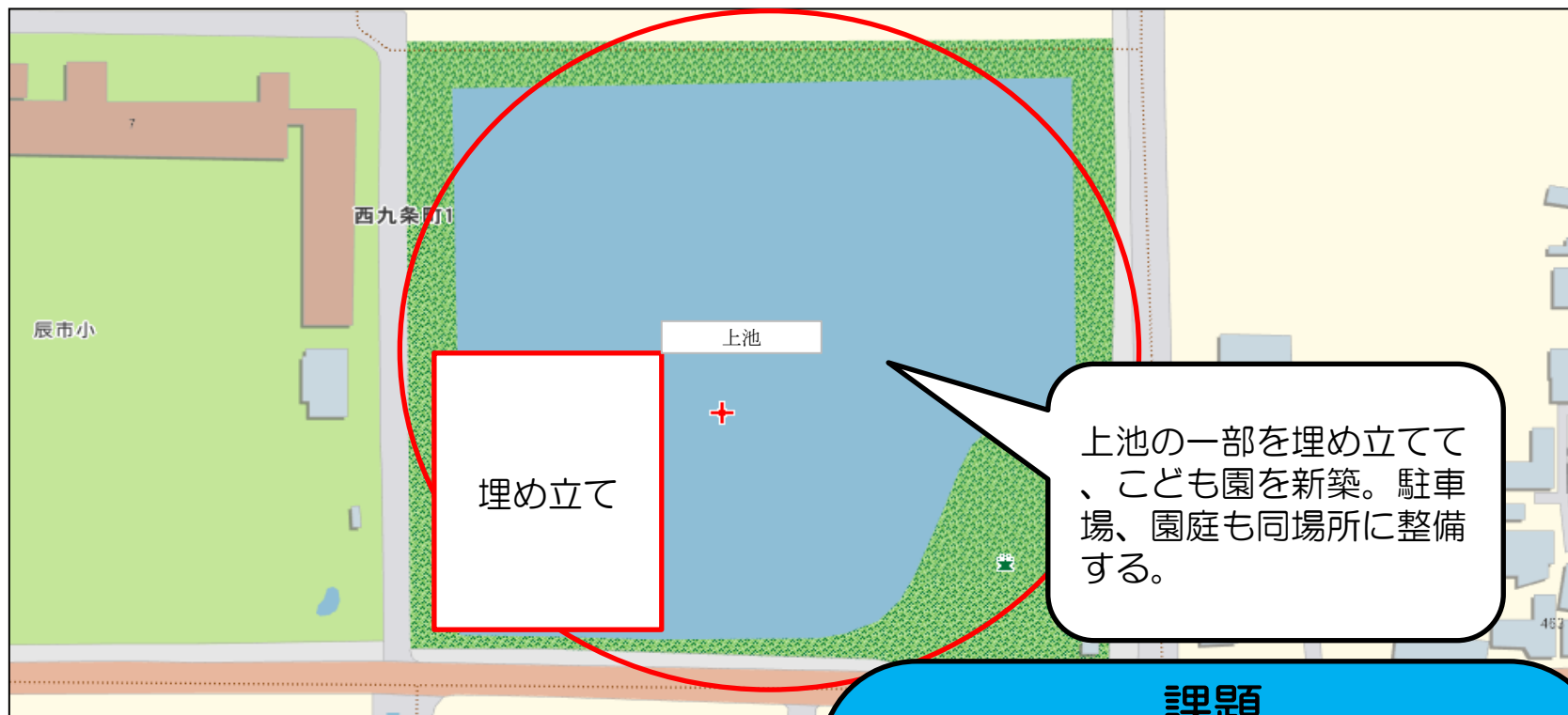
- 既存施設を活用できる。
- 小学校との連携が容易となる。

課題

- 小学校仕様のため、こども園保育室としての活用には限界がある。
- 増築面積が大きくなるため、費用が高額となる。
- 増築工事や園庭、駐車場整備などで運動場が狭くなる。

③ 活用施設プラン（案）～Ⅳ上池を埋め立て新築～

9



利点

- 埋立地に園舎、園庭、駐車場全てを一体的に整備することが可能。
- 小学校との連携が容易である。

課題

- 新築費用に加え、埋め立て費用が必要となるため、最も費用が高額となる。
- 土壌が安定するのに埋め立てられてから数年かかるため、大幅にこども園開園が遅れる。
- 都市公園法によって定められた緑地であり、法的に転用が困難である。

③ 活用施設プラン（案）～V 杏町グラウンドに新築～

10



利点

- ・グラウンド内に園舎、園庭、駐車場全てを一体的に整備することが可能。

課題

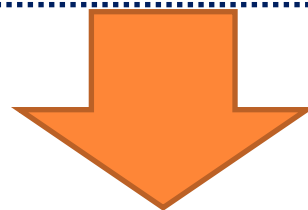
- ・新築のため、費用が高額となる。
- ・グラウンド使用者の同意を含めた地域との調整が必要である。

④ 今後について I

活用施設について

- ・現在まで主に5つの活用施設のプランについて、検討を続けてきましたが、未だ決定には至っていません。
- ・当初の計画では、平成27年度に施設整備の設計作業を進め、平成28年度に工事を実施する予定でしたが、現状では、こども園移行に必要な施設整備を平成29年4月開園までに完了することは困難な状況です。

以上のこと、また十分に整備期間を設けて将来にわたって安心・安全な施設整備を行うため、当初の方針から次のとおり**変更**したいと考えています。



当初計画からの変更事項

- ・こども園の平成29年4月開園の予定を**延期**することとします。今後も活用施設について引き続き協議していきます。
- ・こども園に移行するまでは現在の園舎で過ごしていただくこととなりますので、こども園開園が延期しても、辰市保育園と辰市幼稚園の運営は、これまでと同様に継続します。**（園児募集も継続実施）**

④ 今後について Ⅱ

- 平成29年4月から（仮称）辰市こども園への入園を予定されていた方々にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。今後、できるだけ早期に活用施設及び開園時期を決定できるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。
- 活用施設が決定次第、すみやかに説明会を開催するとともに、市のホームページにも掲載いたします。
- 本日の説明会の内容や、奈良市の取組についてご不明な点があれば、随時お問い合わせください。

子ども政策課の問い合わせ先

〔担当課〕 奈良市 子ども政策課（市役所中央棟3階）

〔TEL〕 34-4792

〔FAX〕 34-4798

〔MAIL〕 kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

〔幼保再編に関する市ホームページ〕

➤<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/00000000000000/1366066836305/index.html>

